



きょうも元気に!

日本共産党 京都市会議員

《活動報告 News》

河合ようこです。

No. 251

2017年 3月 12日
日本共産党西地区委員会
311-4704
西京生活相談所
392-3546
ホームページ
<http://kawai-yoko.jp/>

2月市会

京都のまちとくらし守れ

日本共産党議員団が質問しや安全に支障をきたすと質しました。副市長も「機能の後退などという指摘は全く当たらない」と聞き直りました。

2月28日の本会議代表質問で、井坂博文・くわた共子、山本陽子議員が市長に質問。京都市が自らの新景観政策を大手資本に「まちづくり」をまかせ規制緩和し、新たな開発が京都壊しを進めていると指摘しました。「京都壊し」などの批判は当たらないと市長は聞き直る答弁でした。



3月5日、西京生活と健康を守る会の総会のあいさつで、市政報告させていただきました。

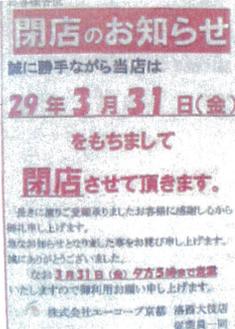
子ども若者はぐくみ局の設置に伴い、京都市が各行政区の保健センターの衛生部門を市内一か所に集約し、各区の福祉事務所と保健センターを統合する再編を批判し、市民のくらし

また、「子どもの貧困調査の結果をうけた実態に合った対策と貧困支援の数値目標を持つてとりくむこと、全員制の中学校給食や子どもの医療費無料の拡充などの実施を求めました。市長は数値目標については述べず、副市長は「厳しい財

3月末 Aコープが閉店...

突然の知らせに、住民は困惑。「どうしよう」と不安もなかっています。Aコープは40年間地域のくらしを支えてきたスーパーです。閉店となれば、とたんに買い物に困る方がでて

きます。開会中の市会予算委員会でも、2月下旬にAコープから住宅供給公社に報告があった「同業種の店を探してあられる」と都市計画局は答弁しました。私生活西ニュータウンのまちづくり問題の質疑で買い物に困る人への対策を」と市に求めました。



(3/2 Aコープに貼り出されたお知らせ)

買い物に困る人を新たに生み出さないよう、地域の皆さんの声をききながら、行政等に働きかけていきます。

中央斎場使用料値上げ!!

(来年度の予算で提案されています)

市内の 10才以下のご遺体	10,000円	→	13,000円
10才以上	15,000円	→	20,000円
市外の 10才以下のご遺体	54,000円	→	74,000円
10才以上の	75,000円	→	100,000円

学区のお祝い式典に出席

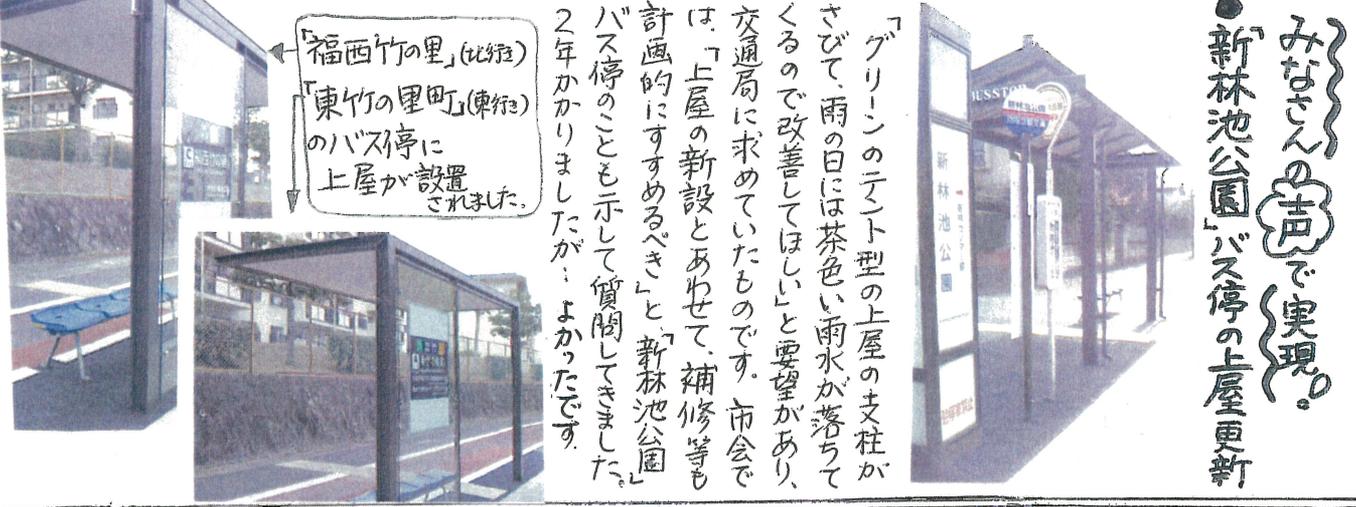


3/5 桂川学区・桂川小学校40周年、3/5 桂郷学区30周年、3/6 松尾本振60周年



政状況では、(中学校給食)実施は困難」と背を向ける答弁でした。その他、バイパストンネル(堀川五条と十条)など無駄な大型公共事業の見直し、中小企業振興基本条例の制定、公契約基本条例への債金条項の規定、認可保育所の増設、学童保育の環境改善、介護充実を求めました。

予算委員会
市長総括質疑を「ご視聴下さい」
3月14日(火)・15日(水)
10時~18時ごろまで
本会議場で行います。傍聴にぜひお越し下さい。
★インターネット中継あり。
★テレビ放映はありません。
共産党議員団から各5人が質問



福西竹の里(比叡)「東竹の里町」(東行)のバス停に上屋が設置されました。

みなさんの声で実現の
●新林池公園バス停の上屋更新
「グリーン」のテント型の上屋の支柱がさびて、雨の日には茶色い雨水が落ちてくるので改善してほしい」と要望があり、交通局に求めていたものです。市会では、「上屋の新設とあわせて、補修等も計画的にすすめるべき」と新林池公園バス停のことも示して質問してきました。2年かかりましたが、よかったです。